

令和2年9月4日

国際広報メディア・観光学院 院生各位

令和2年度第2学期の授業実施方法について

国際広報メディア・観光学院

教育担当理事によって全学に示された「令和2年度第2学期全学教育科目の授業実施方針」に準じて、国際広報メディア・観光学院における第2学期の授業実施方法について以下のとおりお知らせします。

1. 実施方法と開始時期

第2学期においては、感染防止対策を十分に講じた上で適切と判断されるものについては、対面授業を実施し、本学の行動指針（BCP）レベルの変更に応じて対面授業が困難と判断される場合は、オンライン授業を中心に実施していくことを基本方針とします。

- ・BCPレベル1の場合には、三密を回避し感染予防対策を講じることができると認められた科目については、対面による授業を実施します（注1）。
- ・対面で授業を実施する科目の教室を調整することから、授業開始から2週目まで（9月28日～10月9日までの授業）は、対面実施の科目を含め全ての科目をオンラインによる実施とし、対面授業の開始は、10月12日（月）からとなります。
- ・各科目のシラバス備考欄に授業の実施形態（オンラインで実施、対面で実施、オンラインと対面の併用のいずれか）を記載してありますので確認してください。
- ・BCPレベルが2になった場合には、原則オンライン授業で実施されますが、授業活動の一部にフィールドワーク実習等が含まれている科目および外部講師による授業については、必要に応じて対面で実施される可能性があります。
- ・BCPレベル3の場合には、オンライン授業のみとする見込みです。

2. 対面授業実施時の感染予防対策

2-1. 体調管理

- ・発熱・倦怠感などの症状がある場合は、絶対に無理をして登校はせず、授業担当教員に欠席届をメールにて提出してください。

2-2. 対面授業の教室

- ・対面で授業を実施する科目の教室は、履修者数確定後に調整、決定し、あらためて通知します。
- ・対面授業の直前・直後にオンライン授業を大学で受講する場合の履修環境については、今後学生委員会で検討し、方針が決まり次第あらためてお知らせします。

2-3. 換気

- ・一定の時間間隔で窓及びドアを開放するなどして適切に換気を行うため、対面授業においては教室内の温度が低くなる場合があるので、それに備えて適宜着脱可能な衣服を持参し、皆さん自身で体温管理できるように工夫してください。

2-4. 手指消毒等

- ・対面授業において、授業開始前後の手洗い又は手指消毒を必ず行ってください。

2-5. マスクの着用

- ・対面授業においては必ずマスクを着用してください。 マスクを忘れた場合は、教務担当窓口に申し出てください。

2-6. 健康観察記録の持参

- ・可能な限り毎朝健康観察を行い、その結果を記録してください（以下の活用を推奨）。

【携帯アプリ「健康日記」】

<https://www.hokudai.ac.jp/gakusei/usageofhealthdiary.pdf>

【「健康チェックシート（EXCEL/PDF）」】

(PDF) <https://www.hokudai.ac.jp/gakusei/healthchecksheetsheet.pdf>

(EXCEL) <https://www.hokudai.ac.jp/gakusei/healthchecksheetsheet.xlsx>

注1

なお、メディア棟の105室、307室、608室は窓がありませんが、関係省庁の対策マニュアルを精査し利用可能と判断しました。厚生労働省によれば、毎時一人あたりの換気量30立方メートルを満たせば、「換気の悪い密閉空間」には当てはまらないとされています。三室とも換気能力は基準を大きく超えています。文科省の指針に沿い、常時入り口を開けておくという対応をとり、今学期使用することとします。